

令和  
8 年度

# 栃木市民大学

## 受講生募集

※併せて運営ボランティアの方も募集しますので、お電話で申込みください

本学での学習を通じ、受講生同士の交流・仲間づくりの機会としていただくとともに、地域での活動やまちづくりなど、様々な場面で学習した成果を活用していただくため“栃木市民大学”を開講いたします。

【※受講対象者は栃木市在住・在勤・在学の方】

### 【市民大学「教養コース」】

【会場/日時】 國學院大學栃木学園教育センター(栃木市境町 22-30) [駐車場：栃木商工会議所北駐車場]

《公開講座は、大平文化会館(栃木市大平町蔵井 2001-3)》

※各回の日時につきましては、裏面(教養コース)をご覧ください。

【受講料】 2,000円(全12回)

※受講料は6月18日(木)～初回講座《7月7日(火)》までの間に生涯学習課  
又は公民館にてお支払いください。初回講座当日に会場にてお支払いも可能。

※栃木市勤労者福祉サービスセンター(ウェルワークとちぎ)の会員及び登録  
家族の方は、受講料の助成があります。

【申込期間】 6月1日(月) 8:30～12日(金) 17:00

【申込方法】 右記のQRコードより電子申請又は下記の電話番号(平日のみ)にて  
お申し込みください。(生涯学習課：0282-21-2486・2492)

定員  
200名



【申込用QRコード】

### 【市民大学「実践コース」】

座学やワークショップ、現地学習等をとおして、地域活動やまちづくりに参加したり、困っている人をゆるやかに手助けしたりするなど、本市の地域課題の解決に向けて学ぶ講座です。

今年度は、市では「文化財保存活用地域計画」の策定を進めており、文化財等を守り活かすことは、まちづくりや郷土愛の醸成にも繋がることから、「郷土の宝を守り活かすために」をテーマとして、実践団体等を紹介する講座を10月～12月に連続4回開設します。(※受講料：無料)

【会場/日時】 第1回目：栃木市役所(本庁)

第2回目以降：現地集合、現地解散(詳細は、受講者へ追ってお知らせします)

※各回の日時につきましては、下表をご覧ください。

【申込期間】 6月1日(月) 8:30～12日(金) 17:00

【申込方法】 生涯学習課 0282-21-2486・2492)へ電話ください。

定員 30名

定員を超えた場合には、  
抽選となります。

#### 第1回 現地学習地の概要について 《10月21日(水)》13時30分～15時00分

現地学習地である重要伝統的建造物群保存地区・渡良瀬遊水地・西方城跡の概要について学びます。

#### 第2回「重要伝統的建造物群保存地区」を守り活かす活動を知る 《11月4日(水)》13時30分～15時00分

嘉右衛門町伝建地区では、団体と地域住民が協力して様々なイベントや文化財を守るための清掃活動などを行っています……!

#### 第3回「渡良瀬遊水地」を守り活かす活動を知る 《11月25日(水)》13時30分～15時00分

渡良瀬遊水地では、自然や史跡を案内するボランティアガイドが活躍しており、自然保護のための清掃活動などにも協力しています……!

#### 第4回「西方城跡」を守り活かす活動を知る 《12月16日(水)》13時30分～15時00分

西方城跡では、ボランティア団体が城跡を案内するとともに、山に登るための道を整備管理するための活動などを行っています……!

【問合先】 栃木市教育委員会事務局 生涯学習課 0282-21-2486・2492

# 教養コース講座メニュー【各回とも時間は、14時30分～15時40分です】

## 第1回 《7月7日(火)》/いじめ・不登校への対応～今後の日本の教育を考える～

教育の世界では、想定を超える急速な少子化をはじめ、不登校児童生徒やいじめ案件の増加や情報化社会への対応など喫緊の社会問題が山積しています。それらの課題にどう対処していったらよいか、「不易と流行」をキーワードに今後の日本の教育を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

國學院大學栃木短期大学 学長 人間教育学科 教授 後藤 正人 氏

## 第2回 《7月30日(木)》/吉屋信子文学における少女たちの親密さ ※公開講座

吉屋信子の作品に描かれる少女たちの親密な関係性に注目し、言葉にしきれない感情の揺らぎを読み解きます。近代日本における〈愛〉のかたちの一つに迫ります。

國學院大學栃木短期大学 日本文化学科 准教授 岩淵 真未 氏

## 第3回 《8月27日(木)》/豊臣秀吉と皆川広照 ※公開講座

皆川城主の広照は、織田信長・秀吉・徳川家康といった天下人とそれぞれどのような間柄だったのか？広照の処世術を学びます。

宇都宮共和大学 シティライフ学部 客員教授 江田 郁夫 氏

## 第4回 《9月17日(木)》/「温故知新」～日本の精緻な伝統技術から考える技術の未来～

日本には精緻で美しい伝統技術が数多くあります。この伝統技術が現在の最先端技術の基礎になっているのです。現在の工業製品は中身が見えませんが、伝統技術はそれが見えます。本講義では、伝統技術と最先端技術を対比しながら学びます。そこには「共通点」があるのです。将来の科学技術を考えるヒントになることでしょうか。

日本工業大学 基幹工学部 機械工学科 教授 神 雅彦 氏

## 第5回 《10月6日(火)》/身近に潜む感染症・知っておきたい感染症

ジビエを食べるときの注意は？ハイキングで気をつけたい感染症は？温暖化で増えている感染症って？話題の麻疹って年齢層でリスクが違う？今、風が問題になっているって本当？農作業で注意の感染症など。細菌から、ウイルス、寄生虫まで知っておきたい感染症を幅広く説明します。

白鷗大学 教育学部 教授 岡田 晴恵 氏

## 第6回 《10月29日(木)》/睡眠障害は万病の元～今日からできる！質の良い睡眠の工夫～

睡眠は、人生の約3分の1を占める大切な時間です。睡眠不足や睡眠の質の低下は、記憶力や集中力の低下だけでなく、糖尿病・高血圧などの生活習慣病、心筋梗塞などのリスクにも関係します。今日からできる質の良い睡眠の工夫を一緒に学びましょう。

獨協医科大学病院日光医療センター 脳神経内科 准教授 渡邊 由佳 氏

## 第7回 《11月10日(火)》/毎日が楽しくなる感性のはなし

楽しい・美味しい・美しいといった感情・感覚・印象は、感性の一つです。これらの感性は、人々によって様々ではありますが、「感性のデータ化」をすることで、多くの人に好まれるモノやコトを生み出すことができます。本講演では、身近な例を用いてわかりやすくご紹介します。

日本工業大学 先進工学部 情報メディア工学科 准教授 高津 洋貴 氏

## 第8回 《12月3日(木)》/野生動物と地域が紡ぐ「新しい共生」の形 ※公開講座

近年、クマやイノシシの出没が社会問題となっています。なぜ彼らは人里に現れるのか？その背景にある里山の変化や、野生動物・人間・環境の相互関係を解き明かします。被害を防ぐだけでなく、お互いにとって適切な「距離感」を保ちながら、豊かな自然を次世代へつなぐヒントを考えます。

宇都宮大学 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 教授 高橋 俊守 氏

## 第9回 《1月19日(火)》/道の駅を考えよう

昨今、テレビ等で取り上げられることが多い道の駅。ただ、道の駅がもつ機能はメディアで取り上げられるものだけではありません。地域住民の生活にも直結しているのです。ここでは北関東（特に栃木県）の道の駅の具体例を紹介しながら、今後の可能性を考察していきます。

白鷗大学 経営学部 教授 山田 徳彦 氏

## 第10回 《2月2日(火)》/認知症になっても笑顔で暮らすために～心を届けるコミュニケーション～

認知症になっても笑顔の記憶は心に刻まれます。世界中で愛される優しいコミュニケーションの方法をお話します。

足利大学 看護学部 看護学科 講師 鈴木 早智子 氏

※ 公開講座は、受講者だけでなくどなたでも参加いただけます。

※ 第1回目の講座の前に、開講式を行います。（令和8年7月7日(火) 14時20分から）

※ 第10回目の講座の後に、閉講式を行います。（令和9年2月2日(火) 15時40分から）

〔閉講式の際に取得した単位数（実践コースを含む）に応じ表彰や称号を交付します。〕

## 【特別連携講座】

認知症市民特別講座 《9月13日(日)》午後/認知症についての特別講座を行います。

人権を考える市民の集い2026 《12月12日(土)》午後/人権についての特別講座を行います。

※ 特別連携講座は、本市各課や関係機関と連携した講座です。詳細は決定次第、受講者の皆様へ案内いたします。

※ 栃木市民大学の受講生が受講すると単位を習得できます。